「令和8年度版日進市環境基本計画年次報告書（案）」に関するパブリックコメント実施結果について

意見募集期間：令和8年9月1日（火）から9月30日（水）まで
提出意見者：5名
提出意見数：22件

意見番号	意見者番号	年次報告書ページ	項目	意見内容（※誤字脱字は修正しています。）	市の考え方
1	3	9	脱炭素社会づくり	①「脱炭素社会づくり」の各成果指標を見ますと、あと５年で目標値を達成することが非常に困難であることが予測されます。本市は「ゼロ・カーボンシティ宣言」をしているのですから、この結果をふまえて抜本的な施策改善をする必要があります。【令和 7 年度の結果と今後の展開】の「今後も効率的な事業周知を図り継続的に事業を進める必要があり」という表現では、これまでと何ら変わりがないように受け止められます。目標に向けて一段引き上げた覚悟のみえる表現に改めていただきたいです。 ②施策体系でいえば省エネ性能の高い設備 ・機器の導入に対する補助件数が下がっています。特にエコ窓改修については非常に効果が高いので、市民のみなさんが既存住宅にでも取り付けたいと思えるような啓発、穂補助額の引き上げなどを検討していただきたいです。	①ご意見を踏まえ、記載内容を修正いたします。 ②お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
2	2	11	脱炭素社会づくり	省エネ設備機器導入補助の件数の減少は、周知方法に原因がありそうです。補助金の存在だけでなく、対象設備機器の導入の意義自体をもっと周知し推奨した方が良いと考えます。	ご意見を踏まえ、記載内容を修正いたします。
3	4	14	１－２①太陽光発電の設備の導入	１－２①太陽光発電の設備の導入について市の公共施設での実施について記述がないが市の公共施設でも太陽光発電に取り組んでいる。その実績と、今後可能なすべての公共施設で計画的に導入することとし施設名を明記する。１－３においてくるりんばすなどによる脱炭素の数値的実績を示すよう求める。なお庁舎立て替えにあたっても太陽光発電を設置することを明記する。また新庁舎は断熱効果の高い設計とし冷暖房効果を高めることを記述して欲しい。	市の脱炭素の取組については、日進市環境保全・創出のための行動計画（地球温暖化対策実行計画 事務事業編）の年次報告書として市HPで詳細に公開しています。 くるりんばすによる数値実績、新庁舎の設計などについては、担当課と共有し今後の参考とさせていただきます。

意見番号	意見者番号	年次報告書ページ	項目	意見内容（※誤字脱字は修正しています。）	市の考え方
4	4	15	②ごみの減量 ③地産地消	②で「ごみの減量」の総論的な記述があり、P21～22において具体的な数値が示されているのでわかりにくいので整理できないか。他の分野においても同様な構成になっているので検討されたい。 ③において現在の地元の農産物を学校給食の食材として市が購入している数量を示すとともに、今後更に活用する計画を立て数値目標を示す。地元スーパー等での地元産農産物販売についても実績と目標を示すものとする。	②ここでは「脱炭素施策」の一つとして取り組んだ、廃棄物由来の温室効果ガス排出量削減について記載させていただいています。 ③お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
5	4	21	循環型社会づくり	成果指標によるとごみは事業系ごみの減量は進んでいるが家庭ごみの減量が目標のようには進んでいない。この理由について分析を深める必要がある。「目標達成に向けて継続的な普及啓発に努め」の具体的な取り組みを記述したい。	お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
6	2	24	循環型社会づくり	ごみ減量の取組みは一定の成果が出ており評価できると思います。今後は、フードドライブ事業について公民連携や市民協働の枠組みで更なる拡充が必要と考えます。例えば、市民会館での年間複数回の定期開催やバロー以外の市内大型スーパーへの協力働きかけなど。 また、市民団体による リユース・リサイクルの取組みは大変有意義であり、もっと市民にPRすべきと考えます。	お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
7	4	25		エコドームについては持っていけない人もいるのでごみ集積場所での回収も検討してはどうか。それが出来なければ第2、第3のエコドームの設置が必要と考える。	お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。

意見番号	意見者番号	年次報告書ページ	項目	意見内容（※誤字脱字は修正しています。）	市の考え方
8	1	31	3－3. 自然共生社会づくり	成果指標のうち「生物多様性の大切さを意識している市民の割合」については50.5%と、2022年の55%と比較してかなり低下しており、その理由として、50歳代以上の年代の割合が低いためとある。2020年に行われた全国を対象とした生物多様性世論調査(総理府他)でも同様な傾向が見られる。身近な場所に自然が豊かで生物多様性という言葉が一般的でなかった時代を過ごされてきた50歳以上の年代には、生物多様性を大切にと言われてもよくわからないという方が多いのかもしれない。にっしんESD事業で生物多様性に関連する講座が開催され、市のホームページでも生態系や生物多様性について説明されてはいるものの、そもそも生物多様性に関心のない方にはなかなか届かないのではないか。そうしたミドル・シニア世代に生物多様性に対する関心を持ってもらうためには、従来型の普及啓発活動だけでなく、この世代が興味を持つような内容に生物多様性の視点を取り入れた分野横断的な講座、例えば“家庭菜園の野菜づくりと生物多様性”、“古民家の暮らしに学ぶ生物多様性の恵み”、“親子三代で学ぶ日進の生き物今昔がたり”のような企画を、プッシュ型の市の公式Lineアカウントなどで情報発信してはどうか。地球温暖化など気候変動に比べて生物多様性の話は実感しづらい面があるので、生物多様性に関心のない方々も参加したくなるような普及啓発活動を進めていってほしい。	お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
9	2	31	自然共生社会づくり	北高上緑地と東部丘陵だけでなく、地域団体による環境保全活動が行われているエリアについて幅広く自然環境調査を実施して取組みの方針を示してほしいです。「保護」と「利活用による共生」のバランスを整理しておくだけでも有意義だと思います。	お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
10	3	31	自然共生社会づくり	①「自然共生社会づくり」成果指標の結果が本当に残念です。各成果指標の向上に向け、2025年度はどんな努力をされたのでしょうか。 ②自然共生サイトについてはどのような検討をされて、何が次の認定のハードルになっているかも記載いただけるとよいと思います。北高上緑地などは候補にならなかったのでしょうか。 ③また生物多様性の大切さを認識できる機会をさらに増やすことも非常に重要だと思います。市民団体は非常に継続的に活発に活動されていますから、その活動の様子を公式 LINE で動画配信するなど、多くに人への啓発につながるしくみをぜひご検討ください。	①指標の向上を図り公募提案型ESD事業を実施するなど、市民に対して普及啓発を推進しています。今後も指標の改善に向け各事業を確実に推進していきます。 ②自然共生サイトについては、計画年度内の指定に向けて検討を進めています。 ③お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。

意見番号	意見者番号	年次報告書ページ	項目	意見内容（※誤字脱字は修正しています。）	市の考え方
11	1	36	②希少野生動植物種の保全と外来種の対策	ウシモツゴについて、「環境省のレッドリスト2020で絶滅危惧ＩＡ類に指定」という説明だけでは、日進市のウシモツゴが絶滅する危険性がどの程度高いか一般の市民には伝わりにくい。環境省（全国）のランクが高くても愛知県ではランクが低い場合があり、その逆の場合もあるので、「愛知県および環境省のレッドリスト2020でＩＡ類に指定」としたうえで、「ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い」という説明を加えた方がより理解が深まるのではないか。	ご意見を反映した記載内容に修正いたします。
12	1	38	②生態系の保全	生態系の保全活動の実績として大清水湿地の例があげられているが、昨年度の活動内容が分からない。年次報告書なので具体的な内容を記述していただきたい。	【都市計画課】 大清水湿地内の除草作業を行いました。また、腐食しているウッドデッキの部分撤去を行いました。
13	4	39	④東部丘陵地等の保全	（1）北高上緑地の保全と利活用について市民に開かれた多面的な意見交換の場を設け今後の保全、利活用について方向性を示す。緑地公園としてネイチャーセンターやビジターセンターのような拠点を整備することを検討する。また都市近郊にある緑地として保健保安林の指定を受けるよう申請することも選択してはどうか。その前提として緑地内の中部電力の所有地について中部電力から市に売りたいとの申し出があるので市として買い取ることを求める。このような機会は2度とないことであり、開発の収益を放棄し市に広大な北高上緑地を寄贈した地主の志を活かすものであると考える。	【都市計画課】 日進市都市マスタープランで自然環境拠点に位置付けられている北高上緑地については、本計画においても5-3.自然共生社会づくりにおいて保全する地域としているところです。今後も、引き続き～自然環境拠点と位置づけており、現在の自然環境を保全してまいります。
14	4	40	（2）自然共生サイトの認定	自然共生サイトの岩藤新池周辺への拡大を求める。またこの計画には記述されていないが市の東部丘陵自然公園構想の具体化を進めて欲しい。更に再度、東部丘陵では事業者により鉱業法に基づく鉱業権の申請が行われ経産省で審査が続いている。かつて市と市民が一体となって粘土採掘を阻止したが同じ行為が再開されている。市として経過を市民に知らせ市民と一体になって東部丘陵の自然を守り保全するために行動して欲しい。地球温暖化を食い止めるためにも東部丘陵の緑を守る環境基本計画であることを求める。東部丘陵をグランドキャニオンにしてはならない。	【都市計画課】 自然共生サイトの認定について、候補地については、地権者・管理者との情報交換など検討を進めています。 東部丘陵地の環境保全型自然公園整備については、散策路の周辺除草を実施するとともに、愛知県に対し岩藤新池の第２期地区工事の要望を行っています。 【環境課】 ご意見は次期環境基本計画策定に向けての参考とさせていただきます。

意見番号	意見者番号	年次報告書ページ	項目	意見内容（※誤字脱字は修正しています。）	市の考え方
15	1	43	①環境調査・監視等の実施	環境調査として、河川・河川底質・ため池水質、騒音、大気汚染について実施した結果が記載され、これらの項目すべてに「いずれも環境基準の範囲内となっています」とある。しかし、①水質について資料編の測定数値では、類型C の環境基準値と比較して、河川のBOD(基準値5 mg/ℓ以下)については三本木川（月花橋）が5.6 mg/ℓ、小川（小川橋）7.4 mg/ℓと、いずれも基準値を超えている。また、②ため池についてはどういう基準値が設定されているのか報告書ではわからないが、仮に河川水質と同じ類型C だとすると、上納池のpH は9.4で環境基準のpH6.5～8.5 を超えているので、①と②については「環境基準の範囲内」という表現は正しくないのではないか。③河川の底質については環境基準自体がなく、また④騒音と⑤大気汚染については年次報告書に測定結果が示されていないので、③④⑤は良好な生活環境の範囲内なのかどうか確認できない。④⑤は基準値と測定値を示したうえ評価するなど、結果の良否に関わらず事実を客観的に記述、評価していただきたい。	①天白川本流以外の支流については環境基本法に基づく「生活環境の保全に関する基準（河川）」における水域類型の指定外となっています。そのため明確な基準値がないものになります。現在の表記だと分りにくいため記載内容を修正いたします。 ②記載内容を修正いたします。 ③記載内容を修正いたします。 ④⑤記載内容を一部修正いたします。基準値及び測定値の記載については、今後の参考とさせていただきます。
16	4	45	③産業型公害と生活型公害の防止（指導・助言・啓発等）	産業公害について市と公害防止協定を結んでいる事業所数を記述する。工場法対象事業所だけでなく、一定規模以上のスポーツ施設、遊戯施設など周辺の生活環境に影響する事業所を（仮）環境保全協定の対象とすることを求める。	お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
17	1	46	④不法投棄の防止（指導・啓発等）	不法投棄パトロールの実施について、昨年度の活動内容がわからない。年次報告書なので実施主体、実施回数、不法投棄処理件数など、具体的な内容を記述していただきたい。	ご意見を踏まえ、記載内容を修正いたします。
18	1	48	(3)路上喫煙防止の取組み	路上喫煙防止の啓発活動について、昨年度の活動内容がわからない。年次報告書なので実施日、実施回数、指導件数など、具体的な内容を記述していただきたい。	ご意見を踏まえ、記載内容を修正いたします。
19	4	49	資料編	資料編の水質は河川、ため池だけでなく下水処理場の排水と市の管理する集中合併処理場の排水の水質も記載して欲しい。また大気汚染や騒音についても市内で計測しているので記載する。本来なら環境基本計画に大気汚染、騒音、水質汚濁についても触れるべきではないか。	お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
20	4	全体		毎年年次報告書を作成しパブリックコメントまで行っていること自体が評価に値する。職員の努力に敬意を表する。	事業の取組状況について市民の皆さまに公表し、意見をいただきながら計画の進捗を管理することが重要と考えています。
21	4	全体		であるなら昨年とどこがどうどのような理由で変わったのかをわかりやすく記述して欲しい。	お寄せいただいたご意見につきましては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。

意見番号	意見者番号	年次報告書ページ	項目	意見内容（※誤字脱字は修正しています。）	市の考え方
22	5	その他		道路の補修のお願い 香久山の名鉄バス・石神南を利用していますが、雨の日バス停の前に出来る水溜りで、信号にな間に合わせようと、勢いよく走って来る車から、何度もハネをあげられて迷惑に思ってます。 以前に道路補修した箇所が車線一面でなく部分的なために み雨水が溜まっている様に思われます。 補修して頂きたくお願い致します。	お寄せいただいたご意見につきましては、担当課と共有いたします。